

男女共同参画についての意識調査

アンケートご協力をお願い



市民の皆様へ

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、市民一人ひとりが个性的に輝き、自主的、主体的に行動し、のびやかに暮らせる男女共同参画社会の実現を目指し、平成 24 年 3 月に「新かすがい男女共同参画プラン」を策定し、子育て支援の充実や啓発セミナーの開催など様々な取り組みを進めてきました。

このたび、少子高齢化や社会環境の変化などに応えられるよう、プランを見直すための基礎資料とさせていただきますため、意識調査を実施することといたしました。

実施にあたって、満20歳以上の市民の皆様から無作為に2,000人を抽出したところ、あなた様に調査をお願いすることになりました。この調査は無記名でご回答いただき、調査結果はコンピュータにより統計的に処理いたしますので、個別の回答等を公表してご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 28 年 9 月

春日井市長 伊藤 太

ご記入にあたって

- 1 この調査票は、原則としてあて名のご本人がご記入ください。
(ご事情によって、ご本人が記入できない場合は、ご家族または代理の方が聞き取りにより、ご記入ください。)
- 2 各設問に対しては、それぞれの指示にしたがって、あてはまる項目の番号に○印をつけてください。なお、「その他」にあてはまる場合は、() 内にできるだけ具体的な内容をご記入ください。
- 3 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や説明にしたがって最後までお進みください。
- 4 ご記入いただいた調査票は、9月●●日(●)までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、ご投函ください。

《問い合わせ先》 春日井市 市民生活部 男女共同参画課

TEL : 85-4401

メールアドレス : danjo@city.kasugai.lg.jp

男女の平等意識についておたずねします。

問8 今の社会において、次の各分野で男女の地位はどのようになっていると思いますか。

次の①～⑧についてあなたの気持ちに最も近いものをそれぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
① 家庭生活では	1	2	3	4	5	6
② 職場では	1	2	3	4	5	6
③ 学校教育の場では	1	2	3	4	5	6
④ 政治の場では	1	2	3	4	5	6
⑤ 地域活動の場では	1	2	3	4	5	6
⑥ 法律や制度では	1	2	3	4	5	6
⑦ 社会通念、慣習・しきたりなどでは	1	2	3	4	5	6
⑧ 社会全体では	1	2	3	4	5	6

問9 次の言葉の中で、**あなた**がご存じのものはどれですか。（「知っている」「聞いたことがある」を含みます。）（**あてはまるものすべてに○**）

- 1 男女共同参画社会
- 2 男女雇用機会均等法
- 3 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）
- 4 育児・介護休業法
- 5 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（改正DV防止法）
- 6 ポジティブ・アクション（積極的改善措置）
- 7 ジェンダー（社会的性別）
- 8 リプロダクティブ・ヘルス／ライツ（性と生殖に関する女性の健康／権利）
- 9 ワーク・ライフ・バランス（仕事や家庭、地域生活などを、バランス良く選択すること）

結婚・家庭生活についておたずねします。

問10 あなたは、結婚、家庭、離婚についてどう思いますか。次の①～⑤についてそれぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

	賛成	どちらかという と賛成	どちらかという と反対	反対	わからない
① 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4	5
② 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである	1	2	3	4	5
③ 女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活した方がよい	1	2	3	4	5
④ 結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない	1	2	3	4	5
⑤ 結婚しても相手に満足できないときは離婚してもよい	1	2	3	4	5

問11 あなたは、次にあげるような家庭内の仕事を、主に誰が受けもつのが理想だと思いますか。次の①～⑥について、それぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

<理想>	夫	妻	夫婦とも 同じぐらい	子ども	家族 全員	その他 の人
① 食事のしたく	1	2	3	4	5	6
② 食事の後片付け、食器洗い	1	2	3	4	5	6
③ 掃除	1	2	3	4	5	6
④ 洗濯	1	2	3	4	5	6
⑤ 育児・しつけ	1	2	3	4	5	6
⑥ 看護・介護	1	2	3	4	5	6

※問12は、現在結婚している方（事実婚を含む）におたずねします。

問12 あなたの家庭では、次にあげるような家庭内の仕事を、現実には主に誰が受けもっていますか。次の①～⑥について、それぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

<現実>	夫	妻	夫婦とも 同じぐらい	子ども	家族 全員	その他 の人
① 食事のしたく	1	2	3	4	5	6
② 食事の後片付け、食器洗い	1	2	3	4	5	6
③ 掃除	1	2	3	4	5	6
④ 洗濯	1	2	3	4	5	6
⑤ 育児・しつけ	1	2	3	4	5	6
⑥ 看護・介護	1	2	3	4	5	6

職業生活についておたずねします。

<全員におたずねします。>

問13 一般的に女性が職業を持つことについて、あなたはどうお考えですか。（〇は1つ）

- 1 女性は職業を持たない方がよい
- 2 結婚するまでは職業を持つ方がよい
- 3 子どもができるまでは、職業を持つ方がよい
- 4 子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい
- 5 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい
- 6 その他（具体的に： _____）

問13(1) 問13で、「1～3」のいずれかに回答した方におたずねします。

その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

- 1 女性は家庭を守るべきだと思うから
- 2 子どもは母親が家で面倒を見た方がいいと思うから
- 3 保育料などを払うより、母親が家で子どもの面倒を見た方が合理的だと思うから
- 4 女性も経済力を持った方がいいと思うから
- 5 夫婦で働いた方が多くの収入を得られるから
- 6 仕事と家庭の両立支援が十分ではないと思うから
- 7 働き続けるのは大変そうだと思うから
- 8 その他（具体的に： _____）
- 9 特にない
- 10 わからない

問14 あなたは、政治・経済・地域などの各分野で、女性の参加が進み、女性のリーダーが増えるとどのような影響があると思いますか。（あてはまるものすべてに〇）

- 1 多様な視点が加わることにより、新たな価値や商品・サービスが創造される
- 2 人材・労働力の確保につながり、社会全体に活力を与えることができる
- 3 女性の声が反映されやすくなる
- 4 国際社会から好印象を得ることができる
- 5 男女問わず優秀な人材が活躍できるようになる
- 6 男女問わず仕事と家庭の両方を優先しやすい社会になる
- 7 労働時間の短縮など働き方の見直しが進む
- 8 男性の家事・育児などへの参加が増える
- 9 今より仕事以外のことが優先され、業務に支障を来すことが多くなる
- 10 男性のポストが減り、男性が活躍しづらくなる
- 11 保育・介護などの公的サービスの必要性が増大し、家計負担及び公的負担が増大する
- 12 その他（具体的に： _____）
- 13 特にない
- 14 わからない

問15 あなたは、政治・経済・地域などの各分野で、女性のリーダーを増やすときに障がいとなるものは何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 女性自身がリーダーになることを希望しないこと
- 2 上司・同僚・部下となる男性や顧客が女性リーダーを希望しないこと
- 3 長時間労働の改善が十分ではないこと
- 4 企業などにおいては、管理職になると広域異動が増えること
- 5 保育・介護・家事などにおける夫などの家庭の支援が十分ではないこと
- 6 保育・介護の支援などの公的サービスが十分ではないこと
- 7 その他（具体的に： _____）
- 8 特にない
- 9 わからない

問16 あなたは、女性が職業を持ったり、職業生活を続けたりする上で、問題となっているものは何だと思いますか。（○は2つまで）

- 1 家庭内の問題（家族の協力や理解、育児や介護など）
- 2 支援制度の問題（子育て家庭支援、再就職支援など）
- 3 職場の労働条件の問題（賃金、労働時間、休暇制度など）
- 4 職場の人間関係の問題（上司や同僚の無理解、セクシュアルハラスメント（性的いやがらせ）など）
- 5 女性自らの職業意識や職業能力の問題（責任のある仕事への不安、仕事への取組み姿勢など）
- 6 特に問題はない
- 7 その他（具体的に： _____）

問17 出産などでいったん離職した女性が、再び社会で活動する仕方として、あなたがいいと思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1 これまでの知識・経験を生かして働けることを重視し、正社員として再就職する
- 2 仕事と家事・育児・介護の両立しやすさを重視し、正社員として再就職する
- 3 これまでの知識・経験を生かして働けることと、働く時間や場所の両方を重視して、パート・アルバイトなどで再就職する
- 4 働く時間や場所を最も重視して、パート・アルバイトなどで再就職する
- 5 家事・育児・介護の経験を生かした仕事により地域に貢献する（ヘルパー、保育補助、家事代行など）
- 6 これまでの経験を生かしてボランティアやNPO活動で地域に貢献する（育児・介護ボランティア、PTA、防災・治安パトロール、リサイクル活動など）
- 7 これまでの経験を生かして起業又はNPOの立ち上げを行う（小売店経営、IT企業設立、ボランティア団体設立など）
- 8 家事以外で活動する必要はない
- 9 その他（具体的に： _____）
- 10 特にない
- 11 わからない

問18 男女がともに働きやすい環境をつくるためには、あなたはどのようなことが必要だと思いますか。（〇は3つまで）

- 1 女性が働くことに対する家庭や地域の理解を深める
- 2 男性の家事・育児への参加を促進する
- 3 保育園、放課後児童クラブなどを充実させる
- 4 ホームヘルパーの派遣など、子育て家庭の家事支援を行う
- 5 育児・介護休業制度、労働時間の短縮やフレックスタイム等、就業環境を整える
- 6 求人情報の提供やセミナーの開催など、再就職のための支援を充実する
- 7 昇給・昇格など、職場での男女平等を進める
- 8 自らの職業意識や職業能力を高める
- 9 セクシュアルハラスメント（性的いやがらせ）やパワーハラスメント（職権を乱用したいやがらせ）の意識啓発を行う
- 10 パートタイマーの労働条件を改善する
- 11 NPOの育成・支援、起業支援など、地域に女性の職場づくりを促進する
- 12 テレワーク（ITを活用して場所や時間にとらわれない柔軟な働き方）、在宅ワークなどの就労環境の適正化を促進する
- 13 その他（具体的に： _____）
- 14 わからない

※問19から問23は、会社員、公務員、派遣・契約社員、パートタイム・アルバイトの方におたずねします。

問19 男性が育児休業を利用することについてどう思いますか。（〇は一つ）

- 1 積極的に取った方がよい
- 2 どちらかといえば取った方がよい
- 3 どちらかといえば取らない方がよい
- 4 取らない方がよい
- 5 わからない

問19（1） 男性が育児休業を利用することについて、現在、社会や企業の支援は十分だと思いますか。（〇は一つ）

- 1 そう思う
- 2 ある程度そう思う
- 3 あまりそうは思わない
- 4 そうは思わない
- 5 わからない

問20 あなたは、男女が育児休業を取得するためにどのようなことが必要だと思いますか。
(○は3つまで)

- | |
|---------------------------------------|
| 1 取得しやすい職場の雰囲気 |
| 2 事業主や管理職の理解 |
| 3 育児休業制度を活用するためのPR |
| 4 育児休業中の経済的な援助 |
| 5 代替要員の確保 |
| 6 職場復帰後の労働条件の保障 |
| 7 育児休業取得後スムーズに職場に復帰するための支援 |
| 8 保育園に入れれないなど特別な理由がある場合の休業期間延長など柔軟な対応 |
| 9 育児休業中の会社の情報提供など職場とのつながり |
| 10 その他(具体的に: _____) |

問21 あなたは、暮らしの中で、次のうちどれを大切にしたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------|-----------------|
| 1 職場での仕事 | 3 地域の活動 |
| 2 家庭生活 | 4 個人の生活(学習・趣味等) |
| | 5 わからない |

問21(1) あなたは、現実には何を大切にしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------|-----------------|
| 1 職場での仕事 | 3 地域の活動 |
| 2 家庭生活 | 4 個人の生活(学習・趣味等) |
| | 5 わからない |

問22 「職場での仕事」と「家庭生活」や「地域・個人の生活」の調和を図る“*ワーク・ライフ・バランス”という考え方があります。あなたは、現在、ご自身の仕事と家庭又は地域・個人生活のバランスがうまくとれていると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 3 どちらかといえばそう思わない |
| 2 どちらかといえばそう思う | 4 そう思わない |

*ワーク・ライフ・バランス

やりがいや充実感を感じながら働き、仕事や家庭、地域生活などにおいて、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて、様々な生き方が選択・実現できること

問23 あなたは、今の職業にやりがいや充実感を感じていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 感じている | 3 どちらかといえば感じていない |
| 2 どちらかといえば感じている | 4 感じていない |

※問24は、専業主婦・専業主夫、学生、無職の方におたずねします。

問24 あなたは、今後、収入を得る職業を持ちたいと思いますか。（〇は1つ）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 職業を持ちたいと思う | 3 職業を持ちたいと思わない |
| 2 できれば、職業を持ちたいと思う | 4 わからない |

<問24(1)~(4)へ>

<問25へ>

▶ 問24(1) あなたが職業を持ちたいと思っているのは、どのような理由からですか。（あてはまるものすべてに〇）

- | | | |
|-------------|------------------|---------------|
| 1 生計を維持するため | 4 自由に使えるお金を得るため | 7 時間に余裕ができたため |
| 2 ローンの返済のため | 5 自分の能力・技能を生かすため | 8 その他 |
| 3 将来への貯金のため | 6 視野を広げたいため | () |

▶ 問24(2) あなたが職業を持って働くとしたら、どのような形で働きたいですか。（〇は1つ）

- | | | |
|----------------|-----------|-------|
| 1 正社員（常勤） | 4 内職・在宅就業 | 7 その他 |
| 2 派遣・契約社員 | 5 家業の手伝い | () |
| 3 パートタイム・アルバイト | 6 起業し事業経営 | |

▶ 問24(3) あなたは、今後、職業を持つ上で、何か困っていることがありますか。（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|-----------------------------------|------------------------|
| 1 自分の資格、能力、適性などに合った仕事の募集・採用が少ない | 6 安心して子どもを預けられる場や人が少ない |
| 2 勤務時間、給料・賃金、雇用形態などの条件が自分の希望と合わない | 7 就業に関する情報が得にくい |
| 3 求人募集で年齢や資格などの制限がある | 8 自分の能力や技術に不安がある |
| 4 職業を持つことについて家族の理解や協力が得られない | 9 自分の体力や健康に不安がある |
| 5 介護や看護の必要な家族がいる | 10 就業に要する資金が不足している |
| | 11 その他（具体的に：) |
| | 12 特にない |

▶ 問24(4) あなたが、今後職業を持つにあたって、必要な支援等は何だと思えますか。（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 就職のための個別相談窓口の設置 | 5 託児施設等の設置 |
| 2 就業あっ旋情報の提供 | 6 介護サービスなどの充実 |
| 3 パソコン操作の技能習得の支援 | 7 就業に要する資金支援制度の設置 |
| 4 専門的資格の習得の支援 | 8 その他（具体的に：) |

※問25(3)は、何らかの地域活動に参加している（参加した）方におたずねします。

問25(3) 参加している（いた）地域活動の場で、あなたは次のようなことを感じますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1 行事などの企画は主に男性がしている |
| 2 代表者は男性から選ばれる慣例がある |
| 3 誰もが自由に発言できる雰囲気がない |
| 4 責任ある役を女性が引き受けない |
| 5 お茶くみや食事の準備などは女性が担当することになっている |
| 6 名簿上では男性が会員になっているが、実際は女性（配偶者）が参加・活動している |
| 7 若い人や新たな参加者が少ない |
| 8 その他（具体的に： _____） |
| 9 特になし |

子どもの教育についておたずねします。

<全員におたずねします。（子どもがいる、いないにかかわらず回答をお願いします。）>

問26 あなたは、子どもを育てる場合、「男らしく」「女らしく」というように、男の子と女の子を区別して育てる方がよいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|--------------------|
| 1 区別して育てる方がよい |
| 2 ある程度区別して育てる方がよい |
| 3 あまり区別しないで育てる方がよい |
| 4 区別しないで育てる方がよい |
| 5 わからない |

問27 子どもにはどこまで進学することを期待しますか。男の子と女の子の場合について、それぞれ1つずつ選んで、番号に○をつけてください。

男の子の場合（1つに○）	
1	中学校まで
2	高等学校まで
3	専門学校・各種学校まで
4	短期大学・高等専門学校まで
5	4年制大学まで
6	大学院まで
7	その他（ _____ ）

女の子の場合（1つに○）	
1	中学校まで
2	高等学校まで
3	専門学校・各種学校まで
4	短期大学・高等専門学校まで
5	4年制大学まで
6	大学院まで
7	その他（ _____ ）

問28 あなたは、子どもがどのような人に育つことを期待しますか。男の子、女の子それぞれについて、番号を3つまで選んでください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 自立心のある人 | 10 正義感の強い人 |
| 2 責任感のある人 | 11 知性豊かな人 |
| 3 決断力のある人 | 12 経済力のある人 |
| 4 行動力のある人 | 13 家庭・家族を大切にする人 |
| 5 忍耐力のある人 | 14 社会の役に立つ人 |
| 6 思いやりや優しさのある人 | 15 仕事や職業に生きがいを感じる人 |
| 7 素直な人 | 16 仕事よりも趣味を楽しむ人 |
| 8 活発な人 | 17 国際的視野のある人 |
| 9 礼儀正しい人 | 18 能力や個性を発揮できる人 |

(1) 男の子は

(2) 女の子は

メディアにおける性・暴力表現についておたずねします。

問29 あなたは、テレビ、新聞、雑誌、インターネット、コンピュータゲームなどのメディアにおける性表現や暴力表現について、問題があると思いますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 3 どちらかといえばそう思わない |
| 2 どちらかといえばそう思う | 4 そう思わない |
| | 5 わからない |

問29(1) 問29で、「1」または「2」と回答した方におたずねします。

それはどのような点で問題があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1 女性の性的側面を過度に強調するなど、女性の人権が侵害されている | |
| 2 社会全体の性に関する道徳観・倫理観が損なわれている | |
| 3 女性に対する暴力を助長する | |
| 4 児童に対する性犯罪を助長する | |
| 5 そのような表現を望まない人や子どもの目に触れている | |
| 6 自分自身が、そのような表現を望まないの で不快に感じる | |
| 7 その他(具体的に： _____) | |
| 8 わからない | |

人権の尊重についておたずねします。

問30 女性の人権が尊重されていないとあなたが感じるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 男女の固定的な役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」など)
- 2 昇給・昇格の格差や仕事内容など、職場における男女の待遇の違い
- 3 女性の社会進出のための支援制度の不備
- 4 家庭内での夫婦間の暴力やパートナーからの暴力
- 5 職場におけるセクシュアルハラスメント(性的いやがらせ)
- 6 ストーカー行為
- 7 売春・買春、援助交際
- 8 アダルトビデオ、ポルノ雑誌における女性のヌード写真や映像の商品化など
- 9 電車内などにおける性情報の掲示
- 10 容姿を競うコンテスト
- 11 その他(具体的に：)
- 12 特にない

問31 **最近5年間に**、あなたの恋人や配偶者(事実婚や別居中、離婚後を含む)から、身体的・精神的・性的・経済的暴力*を受けたことがありますか。(○は1つ)

- ※ 精神的暴力…おどす、ののしる、無視する、監視するなど
性的暴力…性行為や中絶を強要する、避妊に協力しないなど
経済的暴力…生活費を渡さない、外で働くことを妨害するなど

- 1 何度もあった
- 2 1、2度あった
- 3 まったくない……………→ 問32へ

→ 問31(1) 問31で、「1」または「2」と回答した方におたずねします。

どのような暴力を受けたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 命の危険を感じるくらいの暴力
- 2 医師の治療を必要とするくらいの暴力
- 3 医師の治療を必要としないくらいの暴力
- 4 精神的暴力
- 5 性的暴力
- 6 経済的暴力
- 7 その他(具体的に：)

(問31(2) についてもお答えください)

市の男女共同参画の取り組みについておたずねします。

問32 春日井市では男女共同参画社会の実現に向けて様々な取り組みをしています。あなたがご存じのものはどれですか。（「知っている」「聞いたことがある」を含みます。）
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 かすがい男女共同参画プラン | 6 春日井市DV対策基本計画（第2次） |
| 2 春日井市男女共同参画推進条例 | 7 市のDV相談窓口 |
| 3 かすがい男女共同参画市民フォーラム | 8 女性の悩み相談窓口 |
| 4 男女共同参画推進月間（11月） | 9 その他（ ） |
| 5 かすがい市男女共同参画情報紙「はるか」 | 10 知っているものはない |

問33 あなたは、女性の意見が市の政策に反映されていると思いますか。（○は1つ）

- | |
|---------------|
| 1 十分反映されている |
| 2 ある程度反映されている |
| 3 あまり反映されていない |
| 4 全く反映されていない |
| 5 わからない |

問33(1) 問33で、「2～4」に回答した方におたずねします。

十分に反映されていない理由は何だと思えますか。（○は3つまで）

- | | |
|--|--|
| 1 政策・方針決定にかかわる審議会などに女性委員が少ない | |
| 2 女性の市議会議員が少ない（注） | |
| 3 区・町内会・自治会などの地域組織で、女性の参加が少ない | |
| 4 女性自身が消極的である | |
| 5 男性の意識・理解が足りない | |
| 6 社会の仕組みが女性に不利
（具体的なものがあればご記入ください：） | |
| 7 気軽な意見提案の方法の周知・活用が足りない | |
| 8 女性の意見や考えが期待されていない | |
| 9 その他（具体的に：） | |

（注 議員総数31名、うち女性議員4名 平成28年7月1日現在）

問34 男女共同参画社会を形成していくため、今後、市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（〇は3つまで）

- 1 男女共同参画に関する広報・啓発の推進
- 2 社会教育などにおける男女平等・男女共同参画に関する教育・学習の推進
- 3 女性のための各種相談の充実
- 4 各種活動のリーダーとなる女性の養成
- 5 生涯を通じた心身の健康維持と増進
- 6 母性保護の向上と母子保健の充実
- 7 子育て支援の推進と保育サービスの充実
- 8 職場における両立支援の推進（仕事と家庭の両立）
- 9 高齢者や障がい者などの生活安定と自立支援
- 10 学校教育における男女平等の推進
- 11 職場における男女の均等な取り扱いについての周知徹底
- 12 女性のチャレンジ支援の推進（起業、ボランティア、地域活動等）
- 13 政策・方針決定の場への女性の参画を拡充
- 14 女性や子どもに対する暴力の根絶（DV、ストーカー、セクシュアルハラスメント等）
- 15 防災や復興支援現場等における男女共同参画の推進
- 16 各国の女性との交流や情報提供など、国際交流の推進
- 17 その他（具体的に： _____）
- 18 特にない
- 19 わからない

問35 あなたは、ご自身が男性または女性に生まれたことをどう思っていますか。（〇は1つ）

- 1 よかった
- 2 逆ならよかった
- 3 どちらともいえない

問36 男女がともに参画できるまちづくりを進めることについて、ご意見・ご提案やご要望がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて
9月●●日（●）までにポストに投函してください。